※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3015

令和５年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「図説家庭基礎」　（実教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇家庭生活に関心をもち、積極的に取り組みましょう
・生活の様々な現象や課題をワークショップや演習等を通して考え、理解を深め知識を身に付けます。友だちの考えを知り、多様な考え方を学び、自分の考えをもちましょう。
・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付けます。
・学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりよい生活をめざします。

２　学習の到達目標

・家族や生活の営みを人の一生とのかかわりの中でとらえ，家族や家庭生活のありかた，子どもと高齢者の生活と福祉，生活の自立のための衣食住や消費生活・環境などの基礎的な知識・技術を身につける。
・生活課題を主体的に解決し，生活の充実向上をはかる力と実践的な態度を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え，家族・家庭の意義，家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め，生活を主体的に営むために必要な家族・家庭，衣食住，消費や環境などについて理解しているとともに，それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して，家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	さまざまな人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活を創造し，実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	自分らしい生き方と家族	1 生涯発達する人生	a: 各ライフステージごとの発達課題について理解し，それぞれの発達段階で起こり得るライフイベントと関連させて理解することができる。 b: 30 歳の自分に向けたメッセージを書くことで，自分のライフコースを考えることができる。	定期考査 小ﾃｽﾄ	課題 ﾌﾟﾘﾝﾄ	ふりかえりシート
		2 これからの人生をデザインする	a: 生活設計と生活資源の重要性について理解できる。 b: 自分の適性について考えることができる。	定期考査 小ﾃｽﾄ	課題 ﾌﾟﾘﾝﾄ	ふりかえりシート
		3 青年期を生きる	a: ４つの自立について理解し，自分らしさは一人ひとり異なることを理解できる。 b: 自分自身の生活を見つめ，自立へむけて課題を発見し，将来の発達課題ともかかわらせ自身の将来について思考・判断することができる。 c: 自己分析をして，自分らしい生き方について考えられる。	定期考査 小ﾃｽﾄ	課題 ﾌﾟﾘﾝﾄ	ふりかえりシート
	自分らしい生き方と家族	4 生活を支える労働	a: 職業労働の雇用形態について理解し，職業には自己実現の要素もあることが理解できる。 b: 家事労働について話合うことで，現在の自分について理解し，他者の意見を聞き，課題が見つかれば改善することを考えられる。 c: 職業について，近い将来のことという意識をもって，積極的に学習に臨んでいる。	定期考査 小ﾃｽﾄ	課題 ﾌﾟﾘﾝﾄ	ふりかえりシート
		5 生活時間から見えてくるもの	a: 毎日がさまざまな生活時間から構成されていることを理解できる。	定期考査 小ﾃｽﾄ	課題 ﾌﾟﾘﾝﾄ	ふりかえりシート

※令和４年度以降入学生用

前期		6 男女共同参画社会をめざして	a：固定的性別役割分業やワークライフバランスなどについて理解できる。 c：女共同参画社会など，現在の社会的状況について，興味を持って知ろうとする態度がある。	定期考査 小テスト	課題 プリント	ふりかえりシート
		7 現代の家族	a：結婚，家族・家庭の形，家族・家庭の役割について理解している。 b, c：自分にとっての家族について考えられる。人により家族と思う範囲や家族形態が異なることについてわかろうとしている。将来の自分がつくる家族について考えようとしている。	定期考査 小テスト	課題 プリント	ふりかえりシート
		8 家族・家庭を取り巻く社会環境の変化や課題	a：世帯構成や世帯人員のグラフから，時代とともに変化していることを理解できる。 ・家族に関する課題が生じており，それに対する社会的支援があることを理解できる。 b, c：DV についての理解を深め，自分が加害者にも被害者にもならないようにするためにはどうしたらよいか，考えようとしている。	定期考査 小テスト	課題 プリント	ふりかえりシート
	自分らしい生き方と家族	9 家族に関する法律の理念と変化	a：家族の法律の理念が理解できる。 b, c：法律と自分のかかわりについて理解し，成年年齢の変更や理由，権利と責任などについて，考えようとしている。	定期考査 小テスト	課題 プリント	ふりかえりシート
		10 家族にかかわる法律	a：家族に関する法律についての知識を身につけている。 人の一生に関わる法律について理解しようとしている。	定期考査 小テスト	課題 プリント	ふりかえりシート
後期	子どもとかかわる	1 子どもの誕生	a：将来子どもを生む可能性のある今の 10 代の健康が，子どもの命にかかわっていることを理解する。	定期考査 小テスト	課題 プリント	ふりかえりシート

※令和４年度以降入学生用

後期		2 かかわりのなかの発達	a：人の発達において，保育や人とのかかわりがいかに重要であるかを理解できる。 b, c：子どもの発達に対し，どのような関わり方がよいか考えようとしている。	定期考査 小ﾃｽﾄ	課題 ﾌﾟﾘﾝﾄ	ふりかえりシート
		3 子どもと遊び	a：遊びの意義と形態を理解し，遊びは子どもの発達にとって重要なものであることを理解する。 b, c：子どもの発達段階を考えたおもちゃを作成しようとしている。	定期考査 小ﾃｽﾄ	課題 ﾌﾟﾘﾝﾄ	ふりかえりシート
		4 すこやかに育つ環境と支援	a：家庭保育・集団保育の重要性を理解し，子どもがすこやかに育つためにどのような社会的な環境が整えられているのか理解できる。 b, c：現在の子育ての環境や地域社会や国の支援策や課題などについて，情報を収集し，まとめることができる。	定期考査 小ﾃｽﾄ	課題 ﾌﾟﾘﾝﾄ	ふりかえりシート
	社会とかかわる	5 社会の一員としての私たちの役割-互助･共助-	a：互助・共助の重要性とボランティア活動の意義について理解できる。 b, c：社会の一員としての自覚を持ち，ボランティア活動や支え合う活動への興味・関心を持って，調査・参加しようとしている。	定期考査 小ﾃｽﾄ	課題 ﾌﾟﾘﾝﾄ	ふりかえりシート
	食生活をつくる	6 私たちの食生活と健康	a：生活習慣病，摂食障害，月経異常などと食生活がかかわっていることを理解できる。 b, c：自分の現在の食生活を振り返り，課題を見つけ，改善にむけて積極的に取り組もうとしている。	定期考査 小ﾃｽﾄ	課題 ﾌﾟﾘﾝﾄ	ふりかえりシート

※令和４年度以降入学生用

後期		7　食の未来と環境への取り組み	a：限られた資源を有効に活用するために，環境に配慮した食生活や地産地消などの社会的な動きなどを理解できる。 b, c：食料自給率，輸入食品，遺伝子組換えやゲノム編集などを踏まえて，自分や家族の食について考えたり，他者と対話することができる。	定期考査 小テスト	課題 プリント	ふりかえりシート
	衣生活をつくる	8 持続可能な衣生活をつくる	a：私たちの衣生活が世界規模で営まれていることを理解できる。 b, c：ファストファッションの問題点を把握し，自分の行動を見直すことができる。	定期考査 小テスト	課題 プリント	ふりかえりシート
	住生活をつくる	9　人と住まいのかかわり	a：住まいの機能や地域性豊かな住まいの文化を理解できる。 b, c 和室などの日本建築について理解し，さらに創造しようとする意欲がある。	定期考査 小テスト	課題 プリント	ふりかえりシート
	経済的に自立する	10　長期的な経済計画を立てる	a：経済的な自立に向けて，長期的な経済設計が立てられるようになる。 b, c：人生すごろくでシミュレーションし，ライフイベントや生活のリスクについて思考することができる。	定期考査 小テスト	課題 プリント	ふりかえりシート
	消費行動を考える	11　契約と主体的な消費行動	a：「契約」の基本的なしくみを理解できる。 b, c：生活情報を収集し，環境にも配慮した適切な消費行動を思考・判断できる。	定期考査 小テスト	課題 プリント	ふりかえりシート
		12　持続可能な社会をめざす取り組み	a：家庭生活と資源・環境との関係についての知識を身につけている。 b, c：実際の生活において，環境に配慮した消費行動をとることができる。	定期考査 小テスト	課題 プリント	ふりかえりシート

※　表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度